

～2020を国立競技場伐採木のココリナで迎えよう～

「国立競技場の



木のココリナ」

コンサートinまちだ

2019年 **8月31日** (土)

開場：13:30 開演：14:00

会場：和光大学ポプリホール鶴川


チケット：2,500円 (当日 3,000円) **全席指定**



出演：黒坂黒太郎 (ココリナ・指揮)
矢口周美 (歌)
FUKUZAWA Tatsuro (ピアノ)
ザ・ココリナアンサンブル (ココリナ合奏)
町田市立町田第二小学校
子どもココリナアンサンブル (ココリナ合奏)

申し込み問合せ：まちだ童謡の会事務局 熊坂 080-5515-9323
FAX 042-728-7772

主催：「国立競技場の木のココリナ」コンサートinまちだ実行委員会
協力：NPO 法人日本ココリナ協会 黒坂音楽工房 まちだ童謡の会



東京オリンピック・パラリンピックまであと1年となりました。新しい国立競技場も、11月末の完成に向けて工事が進んでいます。しかし、オリンピックを開催するために伐採されなければならなかった木々があったことをご存知ですか？旧国立競技場の周りには、立派なケヤキやカエデやシイ、ヒマラヤスギがありました。そして今、それらの木々はコカリナという笛になって蘇りました。このコンサートでは、コカリナの第一人者の黒坂黒太郎と一緒に、子ども達と大人達が旧国立競技場の木の美しい音色をお届けします。

「国立競技場の木のコカリナ」コンサートinまちだ
実行委員会 熊坂恵司

～出演者プロフィール～

♪コカリナ・指揮：黒坂黒太郎

長野県上田市出身。1995年ハンガリーの民族楽器を楽器として精度の高いものに改良し、「コカリナ」と命名。以後、コカリナ奏者としてN響メンバーと共演するなど、その第一人者として幅広く活躍している。2010、2012、2014年とウィーン楽友協会（黄金のホール）、2017年11月ニューヨーク・カーネギーホールでのコンサートを成功させている。東日本大震災後は被災松をコカリナにし、ゆかりのある子ども達にプレゼントする等の活動を行うなど、様々な災害被災地への支援活動を行っている。

現在は、東京2020に向けて国立競技場の伐採木からコカリナを製作し、演奏するプロジェクトに取り組んでいる。

♪歌：矢口周美

和歌山県新宮市出身。現在、コカリナ奏者・黒坂黒太郎のコンサートにボーカルとして参加。全国各地で年間100回のステージを踏んでいる。2017年10月には浜離宮朝日ホールにて美智子上皇后様ご臨席の下、20周年リサイタルを成功させる。

♪ピアノ：FUKUZAWA Tatsuro

東京藝術大学作曲家卒。作曲家、編曲家として活躍。また、インドネシアの音楽ガムランの演奏者として数々のコンサートを行っている。黒坂黒太郎の海外公演にも同行し、高い評価を得ている。黒坂黒太郎のアレンジャー・伴奏者としてコカリナの世界をしっかり支えている。

♪コカリナ合奏：ザ・コカリナアンサンブル

今回のコンサートのために、町田市近隣のコカリナ愛好家によって編成されたコカリナのアンサンブル。ソプラノからコントラバスまで各種のコカリナを使い、美しいメロディーを作り上げている。

♪コカリナ合奏：町田市立町田第二小学校 子どもコカリナ・アンサンブル

今回のコンサートのために編成された、小学2年生～5年生有志の子ども達が「子どもコカリナ・アンサンブル」として参加。国立競技場の木の音色を響かせる。

